

人文書 ご担当者さま

12月発売

「アジアは日本をどう見てきたか」

小倉 和夫 著

本書は、小倉和夫氏のアジアの歴史観を示したアジア・ユーラシア総合研究所にふさわしい良書である。小倉氏が外交官として実地に勤務された韓国などアジアの国々との歴史が臨場感をもって生き生きと表現されている。

(元国連大使 谷口誠)



第1章 朝鮮・韓国人の日本観

室町時代の日本を朝鮮通信使はどう見たか
豊臣秀吉時代の訪日朝鮮人の見方
江戸時代初期の朝鮮通信使の見た日本
通信使の変質と日韓関係の微妙な変化
一八世紀の日朝関係と朝鮮の対日観
明治の開国日本を朝鮮はどう見たか
「開化派」金玉均の対日観
「親日派」作家に見る対日観
現代における韓国人の日本観

第2章 中国人の対日観と日中関係

魯迅と日本
近代における中国人の日本観察

第3章 東南アジア文学のなかの日本

第4章 インドの知識人の日本観と日印関係

タゴールの見た日本
ラス・ビハリ・ボースのアジア観と日本観
ネルーの日本観

ご注文は JRC へ FAX : 03-3294-2177

● JRC より全ての取次への出荷が可能です。 ● 返品は長期にお受けします。

ご注文申込書	貴店名・帳合	ご注文	発行：一般財団法人 アジア・ユーラシア総合研究所
		冊	「アジアは日本をどう見てきたか」 小倉 和夫 著 本体価格：1,500 円+税 ISBN978-4-909663-33-7

発行：一般財団法人 アジア・ユーラシア総合研究所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 桜美林大学千駄ヶ谷キャンパス 1 階